

meguマガ

2015.9月号... vol.88

芸術の秋... 趣味み〜つけた♪



「ハートと同行避難」... 来月号は「同居避難」では
ありません。被災時、ペット同伴での避難を受け入れることが
各避難所での原則となりますが、避難所の「ペットと人との住み分け」
は感染症予防なども含め、必須となります。また、住み分けのみならず、
避難した犬や猫が収容スペース内のケージ・クレートといったハウスの中
で長時間おとなしくできない場合、避難所からの退居を求められても
ダメな... それが「原則」の厳しい現実。そこで、日頃の「備え」として、
物質だけでなく、飼い主にしかできない愛犬・愛猫のための「しつけ・ハス
トレーニング」などという「備え」を整えておくことが大切になります。9月1日防災の日
におき、東京都動物愛護推進員の私も、同行避難に本当に必要な備え
とは... ハストレーニングの大切さなどを伝えるイベントに登壇させて頂きました。
ぜひ近所の地域避難訓練に参加し、ペットとの避難について見直しを！

「趣味は？」という訊かれ、すぐに答えられるものが、いつの間にか無くなってしまった。皆人はそう訊かれたら、何と答えになるでしょうか？ 数年前までは私の
趣味はスキー。年間何日滑っていたか... (笑) 複数の愛犬(保護犬)と暮らすようになった。
愛犬と一緒に居ながらにして、しかも年を取ってものんびり続けられる趣味を持ちたいと願
っていました。今年月、友人に誘われ参加した「アクリル絵の具でカンタンに可愛い愛犬を描こう」
という、イラストレーター長友先生に平家の絵画教室。好きな写真を転写(転写機)して、それに色を
つけていくの。言うなれば、ぬり絵の下地も自分で作って、ぬり絵(ぬり)「おうちのぬり」というイメージ?! アクリル絵の具という画材
は、水彩と油絵の中間のような質感で、乾くと重ね塗りができるので、ちと失敗したりしても何度でも描き直し塗り直し
OK。その利点、失敗が恐怖、私には何ともうれしいところ(笑) 失敗はOKだと、自由に筆をずらめくります♪
約半年で、先生のご指導4回ほど頂き、現在9作品目まで描きすすめています♪ 長友先生の教習下さる手法だと、本当に初
めの方でもうとがににカンタンに絵画が描ける(描ける)のです! 本年4月~6月のNHK「趣味どきっ!」で犬の具志堅さんに
絵を教えた先生... それが長友先生! 「あ! 知ってる!」という方、多いのではないのでしょうか?! 私(メグマ)は
書いた絵は描けなかったのですが「これを一生の趣味に♡」と思うほど描けるようになりました♡ 皆さんもカンタンに可愛い
ハートを描いてませんか?♡ (犬・猫・ウサギ・ハムスター・リスなど写真があればOK♡) 今後、長友先生をお招きし
の絵画教室も企画しますので、ご興味ありましたら、ぜひ編集長にも、ぜひお問合せ下さいませ♡♡♡



「蓮見」の苗字の「蓮」と愛犬。
和風仕立ての二匹に合わせ、会長が
ヒキで額縁を作ってくれました!!

キャンパスと写真の間に
カーボン紙を入れて
転写していきます...



目は口ほど
ものを言う...
目を描くか
わー、長い
イキイキと
お瞬間!



『タイルなら...』 メンテナンス不要???

「外壁はタイルにすれば、塗装と違ってメンテナンス不要。」
そんなふうに思われていた時代もありました。

確かに見た目だけで言えば、塗装よりも劣化しない感じがします
でも、実際に足場を掛けてみると、沢山の補修箇所が出てきます。



タイル
1枚1枚
入念に
チェック!!



タイル診断
をしっかりと
こと。危険な
落下を防止!!
間一髪という...

メンテナンス不要どころか、タイル落下の危険性を考えると、
むしろ塗装よりも慎重に考える必要があるのです...

足場上で調査して「このタイミングで良かった!」と
思うこともしばしば...

そして塗装よりも始末悪いことがもう一つ...

貼ってある物と同じタイルがほぼ存在せず、
色がまったく違ってしまいうこともあります。

「将来貼り替えることになる・同じタイルが無くなる」
新築時にはそれほど重視しなかったことが
実際の現場では起きています...

発行元 meguマガ編集部
編集長 ひとし
虎建設(株)
新館 新館1-10-4
Tel. 03-3350-6689
Fax. 03-3350-8186